

コキアの現状～淡い赤の絨毯～

毎年、真っ赤に紅葉するコキアが、先月末からの害虫(ツトガの仲間の幼虫)の大量発生により、葉が食害され、例年ほどの“鮮やかな赤色”に達していない状況です。本来、茎と葉・実が色づき、コキア全体が赤くなりますが、葉と実の紅葉が少なくなっているため、全体的な色合いは“淡い赤”となっています。15日過ぎ頃から淡い赤から小麦色へのグラデーションが始まると予想しています。

今年のコキアは、色は淡いですが、台風の影響もなく生育も良かったため、大きく丸く“もこもこ”と整った形をお楽しみいただけます。

コキア情報

「花巡りの丘」6,000本(6,000㎡) 現在の色

淡い赤色

淡い赤色を過ぎると小麦色に変化



1-3：全体的に淡く色づいています。(ツトガの仲間の幼虫による被害があります) ※2023年10月6日撮影(花巡りの丘)

■ コキア

科名:ヒユ科 ホウキギ属(一年草) 原産地:アジア

「ホウキグサ」「ホウキギ」という和名で呼ばれています。昔、枝を乾燥してホウキに利用していたことに由来します。当公園のコキアは観賞用の園芸品種で、丸々とした可愛い形と鮮やかな紅葉が特徴です。実は秋田県の郷土料理にもなっている“とんぶり”の原料で、「畑のキャベツ」と呼ばれています。

コスモス 開花状況

「花竜の道」のコスモスが七分咲きです。センサーションやカップケーキなど、可愛いコスモスが、開花しています。見頃は10月中旬頃を予定しています。

【品種】“センサーション” “カップケーキ” “あかつき”
23.5万本(4,300㎡)
※園内のコスモス6品種約28万本(キバナコスモス含)



2023年10月6日撮影(花竜の道)